

事業番号	09 04 04	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	野菜特産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	
		実施期間	S41 ～	E-mail	enchiku @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・本県は、露地葉野菜が主体の全国有数の野菜産地であるが、近年の異常気象により作柄が不安定となる懸念がある。今後とも国民に安定供給をする責任産地として重要性が増している。
- ・伝統野菜は、次世代への種の継承と需要の拡大を一体的に行い産地形成の取組を支援することで、中山間地域の活性化と農地保全を図る必要がある。
- ・本県のきのこは、生産量全国 1 位の品目を有するなど、全国有数のきのこ県であるが、年間平均価格が安値で推移していることや資材費の高止まりによりきのこ生産者の経営はひっ迫している。

2 事業目的

- ・葉野菜を中心とした主要な野菜について、国の需給見通しなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。
- ・信州の伝統野菜の産地形成による中山間地域の活性化を図る。
- ・きのこ振興方針に基づく計画的な生産出荷の推進や需要拡大のためのPR、また、市場価格下落時に交付される補てん金の資金造成により、きのこ生産者の経営安定を図り、全国有数の産地の維持を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

- ①レタスなど消費量の多い野菜に係る生産者の経営安定と消費者への安定供給
- ・指定野菜等の長野県で生産される主要野菜の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金を造成
 - ・地域振興品目のセーフティネットとして指定産地化への誘導を図るため、価格安定対策事業実務研修会を実施
- ②生産者と実需者との契約取引の推進と実需者のニーズに応える安定供給
- ・主要野菜の契約取引において、作柄変動、価格下落により生産者が負うリスクを軽減するため、価格差補てん金交付に必要な資金の造成
- ③信州の伝統野菜の産地形成による中山間地域の活性化
- ・種子の安定的保存及び無形資産の継承のために採種指導会及び小学校における伝統野菜の栽培体験支援による認知度向上
- ④きのこの生産振興と経営安定化への支援
- ・きのこの市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成や指導者に対する技術研修会を開催
 - ・きのこ生産者の事業継続を支援するため、生産資材費の価格高騰分の一部を支援
- 

（登録商標 6532816号）
信州の伝統野菜 ロゴマーク



信州の伝統野菜 採種指導会



きのこ指導者向け研修会

4 成果指標

（推移の凡例 ㄦ：改善 ㄩ：悪化 ➡：変化なし ー：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①②	野菜の指定産地数	産地	44		44	➡	43	ㄩ	44	未達成	生産者の経営安定と消費者へ野菜の安定供給を図るため、国が指定している野菜の指定産地数を設定
③	信州の伝統野菜の長野県原種センターへの種子保存品種数	品種	25		34	ㄦ	38	ㄦ	27	達成	信州の伝統野菜を継承するのに必要な種子の保存を推進するため、種子保存品種数を指標として設定（R4実績について、集計が完了したため追記）
④	きのこ生産安定資金造成事業利用団体数	団体	13		13	➡	12	ㄩ	13	未達成	生産者の経営安定と消費者への安定供給を図るため、きのこ生産安定資金造成事業の利用団体数を設定（直近の事業加入団体数の実績を基に設定）

5 本事業が貢献する総合 5 か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近 3 か年の状況				目標	
				年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	☆農業農村総生産額	億円	2022 (R4)	3,719	2023 (R5)	3,911	2024 (R6)	4,346 (概算計値)
								2027 (R9)	3,700

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	433,520	449,596	58,766	941,882	284,717	698,535	2.25
R5年度	18,071	425,989	607,852	1,051,912	378,245	596,475	2.25
R4年度	0	410,466	435,922	846,388	366,679	796,919	2.25

事業番号	09 04 04	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	野菜特産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	

7 主な取組実績と成果

①レタスなど消費量の多い野菜に係る生産者の経営安定と消費者への安定供給

・消費量の多い主要野菜の価格安定のため国、長野県、登録出荷団体等により、資金造成率100%を達成し、市場価格下落時のセーフティネットを確実に構築することができた。

②生産者と実需者との契約取引の推進と実需者のニーズに応える安定供給

・主要野菜の契約取引において、作柄変動、価格下落により生産者が負うリスクを軽減するため、国、長野県、登録生産者により資金造成率100%を達成し、市場価格下落時のセーフティネットを確実に構築することができた。

③信州の伝統野菜の産地形成による中山間地域の活性化

・種子の安定的保存及び無形資産の継承のために、採種指導会等を実施し、種子の適正な保存を推進することができた。また、小学校における伝統野菜の栽培体験支援による認知度の向上を図ることができた。

④きのこの生産振興と経営安定化への支援

- ・出荷調整及び生産安定のための資金は造成され、きのこ生産者の経営安定に資することができた。
- ・「異物混入対策」と「エネルギーコスト削減」をテーマに情報交換会を開催し、きのこ生産現場における課題について、指導者の知識の向上と解決方策について検討される機会となった。
- ・生産資材費の価格高騰分の一部を支援することで、きのこ生産者の事業継続を支援できた。（補助生産者のべ392者）



きのこ関係機関等50名が出席

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①②	野菜の指定産地数	R5年度推移	→	R6年度推移	↘	達成状況	未達成
・共同販売割合の要件が充足できず解除となった1産地があったが、市場価格下落時のセーフティネットを構築することで、農家の経営安定を図った結果、43産地を維持することができた。							
指標 ③	信州の伝統野菜の長野県原種センターへの種子保存品種数	R5年度推移	↗	R6年度推移	↗	達成状況	達成
採種指導会の開催等を通じて、種子保存品種数を38に向上させ、目標を達成することができた。							
指標 ④	きのこ生産安定資金造成事業利用団体数	R5年度推移	→	R6年度推移	↘	達成状況	未達成
・生産者の減少により1産地で事業利用がなくなったことで目標は未達成であるが、12団体に対し、きのこの市場価格下落時に補てん金が適切に交付されるように必要額の資金造成を行った。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・近年の天候不順による作柄不安定の影響から、野菜の価格変動がより予測しにくいものとなっている。
- ・高齢化などにより種子の安定的な生産に課題を残す生産者団体が出てきている。
- ・燃油・資材価格の高騰などにより、きのこ生産は依然として厳しい状況となっている。

(2) 事業改善の方策

- ・国による価格安定制度は野菜生産出荷安定法に基づく生産者の経営安定対策の根幹であり、市場価格の下落時の価格差補てん金の交付に必要な資金造成を今後も現行通り継続する。
- ・採種指導会や担い手確保の研修会等を継続的に実施し、伝統野菜の種子の安定的な保存につなげる
- ・燃油・資材価格の高騰などに対応するため、経営管理力の強化、生産コストの低減、新品種の導入や需要の拡大を進める。

事業番号	09 04 04	細事業一覧（令和6年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	野菜特産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	

細事業No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	322,257 千円	335,296 千円	239,061 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助。 長野県による資金造成 239,061千円	

細事業No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
2	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	6,551 千円	9,276 千円	11,892 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の契約取引において、作柄変動、価格下落により生産者が負うリスクを軽減する補てん金を交付するために必要な資金造成に対し補助。 長野県による資金造成 11,892千円	

細事業No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
3	特定野菜価格安定資金造成事業	4,317 千円	- 千円	157 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	特定野菜価格安定資金造成事業（国制度）	補助金	特定野菜（5品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助。 長野県による資金造成 157千円	

細事業No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
4	野菜生産安定資金造成事業	44,900 千円	44,900 千円	44,900 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	野菜生産安定資金造成事業	補助金	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助。 長野県による資金造成 44,900千円	

細事業No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
5	重要野菜出荷調整資金造成事業	1,450 千円	1,450 千円	1,450 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	重要野菜出荷調整資金造成事業	補助金	県産野菜（はくさい、レタス、セルリー）の価格下落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する資金造成に対し補助。 長野県による資金造成 1,450千円	

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
6	信州伝統野菜継承・産地育成事業		311 千円	486 千円	292 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州の伝統野菜の選定・認定	直接	県内各地に残る伝統野菜の保存及び継承を推進するため、信州伝統野菜認定委員会を開催。 委員会の開催 3回		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
7	きのこ経営安定化支援事業		28,848 千円	28,972 千円	29,037 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	きのこ生産安定資金の造成	補助金	きのこの市場価格下落時に補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助。 長野県による資金造成 28,760千円		
2	きのこ経営安定対策の推進	直接	きのこ生産振興のため、きのこ振興方針の策定、指導者の技術向上を目的とした研修会を開催 研修会の開催 1回、振興方針の印刷 100部		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
8	薬草栽培推進事業		263 千円	287 千円	308 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	薬草種苗供給体制の整備	直接	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、種苗生産のための原種の保護及び増殖を実施。 薬草の増殖数 3品目		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
9	きのこ培地資材価格高騰緊急対策事業		388,022 千円	160,375 千円	229,440 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	きのこ培地資材価格高騰に対する支援事業	補助金	県内きのこ生産者に対し、培地資材費の価格高騰分の一部を助成。 補助生産者 251件		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
10	きのこ類生産資材高騰対策事業		- 千円	15,433 千円	113,173 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	きのこ類の生産資材高騰に対する支援事業	補助金	県内きのこ生産者に対し、包装資材費の高騰価格分の一部を助成。 補助生産者 141件		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
11	きのこ生産施設等災害復旧対策事業		- 千円	- 千円	28,825 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	きのこ生産施設等再整備	補助金	能登半島地震で被災したきのこ生産施設等の再整備を支援。		
			補助生産者 7件		